

P337.

表2.1. 主要な医療関連感染予防のためのCDCガイドラインの公開年度とそれらの邦訳版の刊行状況

発行年	CDCから公開された感染予防のための主要ガイドライン等	A	B	C
1981	カテーテル関連尿路感染予防のためのガイドライン	I		
1994	院内肺炎防止のためのガイドライン			
1995	バンコマイシン耐性腸球菌伝播防止のための勧告		●	
1996	隔離予防策のためのガイドライン		●	
1998	医療従事者の感染制御のためのガイドライン			
1999	外科手術部位感染防止のためのガイドライン	I		
2000	骨髄移植患者における日和見感染防止のためのガイドライン		●	
2001	B・C型肝炎ウイルスとHIVの職務曝露対策と曝露後の感染予防策		●	
	慢性透析患者間の感染症伝播予防のための勧告	I	●	
2002	医療現場における手指衛生のためのガイドライン	I	●	
	血管内留置カテーテル関連感染予防のためのガイドライン	I	●	
2003	医療施設環境における感染制御のガイドライン	I	●	
	歯科医療における感染制御のためのガイドライン	II	●	
2004	医療関連肺炎予防のためのガイドライン	II	●	
	針刺し損傷防止プログラムの計画、実施、評価に関するワークブック	II		
2005	医療環境における結核の伝播予防のためのガイドライン		●	
2006	医療環境における多剤耐性菌管理のためのガイドライン		●	●
2007	隔離予防策のためのガイドライン		●	●
2008	医療現場における消毒と滅菌のためのガイドライン			●
2009	カテーテル関連尿路感染予防のためのガイドライン			●
2011	血管内留置カテーテル関連感染予防のためのガイドライン			●

A 国際医学出版刊：チェックシートで活用 インфекション・コントロールのためのCDCガイドライン集I, II

B メディカ出版刊：Global standardシリーズ

C ヴァンメディカル社刊：Overseas currentシリーズ